



国際親善総合病院

病院だより

NO.

239

Summer
2014.7

外来を受診される方へ
受診の前にお読みください

特集 医療安全管理室
安全性の高い
医療を目指して

病院機能評価
認定更新

国際親善総合病院

管理栄養士の
メディカルレシピ
シリーズ第1回 減塩レシピ

院内を写真でご紹介するシリーズ
春のステージ

病院のできごと

春 夏 秋 冬

泉区で24年
再整備計画について

病院の理念
良質な医療の実施
親切な医療の実施
信頼される医療の実施

表紙の絵：金子 沙奈絵(総務課)

『紹介状』（診療情報提供書）持参のお願い

当院ではよりスムーズな診療を受けていただくために、原則としてかかりつけ医からの『紹介状』をお持ちいただくこととしております。ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

- 《メリット》
- * 医師は患者さまの病状を迅速に把握できます。
 - * かかりつけ医で行った検査を重複して行う必要がありません。
 - * 特定療養費2,160円（税込）がかかりません。

HOME PAGE



再整備計画について



当院は平成2年5月に中区相生町より、泉区へ移転以来約24年が経ち、施設の老朽化、療養環境の改善、整備について早期対応が大きな課題となっていました。また、がん医療、在宅医療など医療内容の変革も著しいものがあります。昨年、病院創立150周年を迎え地域への更なる貢献、時代のニーズにあった医療サービスの提供ができるよう、

- ・現在のロータリーに新館棟を建設
 - ・本館棟改修工事（救急外来の拡充、6人室→4人室変更、各外来の変更等）
 - ・空調・衛生設備改修
- ※今後のスケジュール等につきましては決定次第お知らせをさせていただきます。
- 以上のような内容で、病院運営を行いながらの工事となるため、当院をご利用される方、近隣の方々には大変ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、さらなる良質・親切・信頼される医療を提供できるよう努めてまいりますので、皆さまの理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

う、また、救急機能の強化、療養環境の改善といった問題を解決するため、病院運営を継続しつつ再整備を実施することとなりました。

病院再整備の内容は、新館棟新築と本館棟改修の工事を（延工期間約38か月）予定しており、計画内容の概要は次のとおりです。



◆これまでの認定◆

1. 初回認定日：平成10年12月21日 認定第GB76号
一般病院種別B
※地域医療において中心的役割を担う一定の規模を有する200床以上病院。神奈川県での認定第1号。
2. 認定更新日：平成15年11月17日 認定第GB76-2号
一般病院（200床以上500床未満）
3. 認定更新日：平成21年2月6日 認定第GB76-3号
一般病院（200床以上500床未満）
4. 認定更新日：平成26年5月2日 認定第GB76-4号
一般病院2（200床以上500床未満）

機能評価の認定更新で さらによりよい医療を提供します

国際親善総合病院は、平成26年5月2日付けで公益財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価機能別版評価項目（3rdG:Ver1.0）について、4度目となる認定更新を受けました。

これは、公益財団法人日本医療機能評価機構が行っている医療機関を対象とした第三者評価において、各評価項目に対し当院がその認定基準に達していると判断されたことにより認定更新を受けたものです。

病院機能評価とは？

病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者（第三者）が中立・公平な立場にたって、所定の評価項目に沿って病院の活動状況を評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られます。

【参照：日本医療機能評価機構 ホームページ <http://jcqhc.or.jp/>】



看護フェスティバル Festival

毎年恒例となっております「看護フェスティバル」を今年も下記の通り開催しました。

◆日時：平成26年6月12日（木）9:30~13:00

◆会場：国際親善総合病院 1階外来フロア



＃体脂肪が多かったのでウォーキングをしようと思う。(70代 男性) …… ＃体年齢が50代でうれしかった。(70代 女性) …… ＃健康でした!! (40代 男性) …… ＃血糖値が低めで意外な発見だった (40代 男性) ……

安全性の高い医療を目指して

医療安全管理室

医療安全管理者 島崎 信夫

当院の理念

これまで医療界だけではなく産業界、運輸業界などでも世の中を震撼させるような大きな事故が次々と報道されており、それら事故の原因を分析すると、職員や組織の安全を軽視する体質や風土が根幹にあると言われています。私たち国際親善総合病院の職員は、地域の急性期医療を担う中核病院として、当院の理念である「良質・親切・信頼される医療」を提供



医療安全管理室のスタッフ
筆者：後列中央

するために、患者さんの立場に立ち、安心な医療を受けられる環境を作るとともに安全性の高い医療を実施することが大切だと考えております。医療には絶対安全はありません。ですが、職員一人ひとりの努力はもろろんですが、当院全体が一丸となって安全意識を高め、少しでも安全な医療を提供できるような改善し続けることが重要です。

医療安全管理室の設置

そこで平成20年4月より、医療事故防止体制を強化し、適切で安全な医療の提供のために「医療安全管理室」が設置されました。この医療安全管理室のメンバーは、室長1名（副院長）、副室長2名（医師・薬剤師）、事務員1名の計4名ですが、看護課長、患者相談室担当者、医療機器管理科長及び顧問弁護士も支援メンバーとして共に活動しております。

① 医療事故を防止するための情

医療安全管理室の主な役割は、薬情報やアレルギー情報や服薬情報やアレルギー発見のため「点滴中の異常を感じたらすぐ」に知らせていただくなどのご協力をお願いしております。加えて、当院では毎年11月を医療安全推進月間と定め、医療安全の標語が書かれたポスター掲示や「医療安全確認」と書かれたバッジを全職員が胸に付けるなどして、更なる安全意識の向上を推進しております。ポスターは患者さんにも見ていただける

のために「アレルギー情報や服薬情報やアレルギー発見のため「点滴中の異常を感じたらすぐ」に知らせていただく」などのご協力をお願いしております。加えて、当院では毎年11月を医療安全推進月間と定め、医療安全の標語が書かれたポスター掲示や「医療安全確認」と書かれたバッジを全職員が胸に付けるなどして、更なる安全意識の向上を推進しております。ポスターは患者さんにも見ていただける



病院内で起きた事故の検証と再発防止を検討しています。

報収集

- ② 病院内で起きた事故（患者さんに影響のない事象も含む）の情報収集と原因分析、再発防止対策の立案と評価
- ③ 医療安全に関するマニュアルの整備
- ④ 安全意識向上のための職員教育や研修の実施、院内ニュース等の作成
- ⑤ 医療事故発生時の対応など組織横断的に活動してまいります。加えて院内の各部門に医療安全推進担当者を任命してまいります。この担当者として医療安全管理

皆がまあと一緒に

医療の質の向上と安全の確保は全ての患者さんの願いであり、私たち職員の責務でもあり、当院が最優先に取り組むべき課題です。その中心として医療安全管理室は縁の下の方力持ちとして活動しておりますので、今後とも皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

より安全な医療のために

しかし、実はこのような取り組みだけではまだ不十分なので、患者さんの協力も必要です。近年チーム医療という言葉をよく

室が協力して、発生したエラー事象や事故原因の分析を行い効果的な再発防止対策や改善策の検討、スタッフへの医療安全に関する意識の向上、さらには安全対策の周知徹底を図っています。



毎月2～3枚程度、院内への情報発信として「医療安全管理室ニュース」を発行しています。



職員が考えた標語と手づくりのポスターを毎年11月に病棟や外来に掲示しています。

ご協力お願いします

- ✓フルネーム確認
検査や処置、注射の際にスタッフが名前をお聞きしますので、氏名をお告ぐください。
 - ✓バーコード確認
注射を行う際、患者さんの腕のリストバンドと薬を照合します。夜間・睡眠中でも確認させて頂くことがありますので、予めご了承ください。
- 私たちは、患者さんと一緒に医療安全に取り組むと思っています。どちらも安全な医療を実施するために大切な確認で、患者さんのご協力が必要不可欠です。ご面倒に思うこともあるかもしれませんが、安全・安心な医療を実施するため患者さんのご理解とご協力をお願いいたします。
- 2013年11月 国際親善総合病院 病院長

誤認防止のため、お名前を名乗っていただくとともにバーコード確認などにご協力をお願いするポスターを病棟に貼っています。

外来を受診される方へ

受付時間 8:15～11:00

※外科・脳神経外科は、緊急手術が入ると外来ストップとなる場合があります。

当院を初めて受診される方……… 受付の手順

◆新患受付◆

- ① 新患受付にて「診療申込書」を記入し、保険証・紹介状とともにお出してください。
* 紹介状がない場合、特定療養費として2,160円（税込）をいただいておりますのでご了承ください。
- ② 「患者カード」を受け取り、受診される科の受付へお出してください。



こちらへお掛けになってお待ちください。

当院を受診されたことのある方…… 受付の手順

◆予約のある方◆

- ① 自動再来機へ診療券を通し発行された「患者カード」を受診される科の受付へお出してください。

◆予約のない方◆

- ① 自動再来機へ診療券を通し受診される科を選択してください。
* 受付できない場合がございますので、ご不明な点はお近くの職員までお気軽にお声をお掛けください。
- ② 発行された「患者カード」を受診される科の受付へお出してください。



こちらへ順番にお掛けになってお待ちください。



診療券を紛失・お忘れの場合、再発行となりますので新患受付までお声をお掛けください。(再発行手数料108円)

管理栄養士の

れしび メデイカル

Recipe
No. 01

作り方

- ① 玉ねぎ …… スライス
人参 …… 千切り
ピーマン …… スライス
- ② ①の野菜の水気をよく切り、調味料に漬ける。
- ③ 魚は酒・塩で下味を付け、片栗粉をまぶして170～180℃の油で揚げる。
- ④ 揚げた魚は熱いうちに②へ漬け込む。
夏場の暑い時期は、冷めてから冷蔵庫で冷やると更に美味しく召し上がれます♪



今回は 減塩レシピ 揚げ魚の甘酢漬け

栄養価 (1人前)	
エネルギー	238kcal
蛋白質	13.9g
脂質	13.6g
塩分	1.0g

材 料 (1人前)

- ★白身魚=70g ★下味=酒少々/塩0.2g/片栗粉5g
- ★揚げ油 ★玉ねぎ=30g ★人参=10g ★ピーマン=10g
- ★調味料=酢小さじ1.5杯/砂糖小さじ1杯/醤油小さじ1杯弱

塩分と高血圧との関係は個人差もありますが、家族に高血圧の方が多い場合や高齢者では過剰に摂取すると血圧が上がる方が多いようです。

日本人の食事摂取基準（2010年版）では、1日の食塩摂取目標量は、男性9.0g未満、女性7.5g未満となっていますが、平成24年度の国民栄養調査によると平均摂取量は、男性11.3g、女性9.6gと目標量をオーバーしています。

高血圧は心疾患・脳血管疾患のリスクとなりますので、減塩を心掛けた食事作りが大切です。

減塩食作りのためのポイントはいくつかありますが、今回は「酢」を利用したお料理をご紹介します。酢には塩分が含まれませんので（寿司酢は塩分が含まれるのでNGです！）塩や醤油等の調味料を減らす分、酢の酸味を加えると美味しく召し上がれます。

栄養科長（管理栄養士）
高澤 康子



※当院の病院食をご紹介します。

掲 示 板

・健康懇話会・しんぜん院外健康教室のご案内

国際親善総合病院では、地域住民の皆さまを対象として疾患予防と健康増進のため、『健康懇話会』『しんぜん院外健康教室』を開催しておりますので、お気軽にご参加ください。どちらもお申し込みの必要はございません。当日直接会場へお越しください。

※ 都合によりテーマ・講師を変更させていただく場合があります。



予定表	開催日時	テーマ	講師
健康懇話会 会場：国際親善総合病院 2階講堂	平成26年7月11日(金) 15:00~	頭をぶつけて気をつけること ～慢性硬膜下血腫を中心に～	副院長 脳神経外科部長 飯田 秀夫
	8月の健康懇話会は休会とさせていただきます。		
	平成26年9月12日(金) 15:00~	“ひざ”の痛みのつきあい方	整形外科医長 人工関節センター長 脇田 哲
	平成26年10月23日(木) 15:00~	がん診療 ー知っておきたいこと、聞きたいことー	病院長補佐 安藤 暢敏
	11月の健康懇話会は休会とさせていただきます。		
平成26年12月12日(金) 15:00~	失神! ~その時あなたはどうすべき?	副院長 循環器内科部長 清水 誠	

予定表	開催日時	会場	テーマ	講師
しんぜん 院外健康教室	平成26年11月21日(金) 10:00~	中川地区センター 2階中小会議室	泌尿器がんと緩和ケアについて(仮題)	泌尿器科部長 村井 哲夫
	平成27年1月9日(金) 13:30~	泉寿荘	トイレのことを気にしない暮らしへ	病院長 村井 勝

わいわいクラブの手作りパン販売!!

当院の近くで活動されている「特定非営利活動法人わいわいクラブ」の皆さまが手作りパンの販売(11:00~)を月に1回して下さることになりました。どうぞお買い求めください。

場所：地下1階食堂前

時間：11:00~ *売り切れ次第終了です。

販売予定：7月31日(木)・8月28日(木)・
9月29日(月)

*予定が変更になる場合があります。

お問合せ先：国際親善総合病院
総務課/TEL:045-813-0221



第5回キッズセミナー

2014年夏、恒例の国際親善総合病院キッズセミナーを開催いたします。

【受講対象：小学4・5・6年生】

参加費：無料

開催日時：平成26年7月20日(日)

① 8:30~12:00 (受付 8:00~)

② 13:00~16:30 (受付 12:30~)

会場：国際親善総合病院 外来フロア

定員：①24名 ②24名



VoicE 皆様の声

病院だよりをもっと見やすくしてほしい!



この度、皆さまから「カラーにしたい」「病院の情報をもっと知りたい」等のご意見をいただき、本号より「病院だより」を大幅にリニューアルし、当院の様々な取り組みや最新ニュース、知っておきたい豆知識などお役に立つ情報を提供させていただく広報誌として3か月ごとに発行します。

募集中です!

皆さまのご意見・ご要望・ご感想などを広く募集しております。お気軽にお声をお寄せください。↓↓↓

メール kokusai@shinzen.jp

春 息ぶき

【駐車場入口付近】



桜 Sakura

【ロータリー付近】



ドクダミ Dokudami

【正面玄関入口前】



花水木 Hanamizuki

【地下一階中庭】



紫陽花 Ajisai

【第一駐車場近辺】



ヤマボウシ Yamaboushi

病院のできごと 4月~6月

春 夏 秋 冬

4月1日(火) 新入職員を迎えました

入 職 式



今年度35名の新入職員を迎え入職式が行われました。新しい顔がいっぱいですが、職員一同更に皆さまのお役に立てる医療人となるよう努めてまいります。

5月14日(水) 中川地区センターにて

第11回 しんぜん院外健康教室

循環器内科部長 有馬瑞浩医師による「虚血性心疾患の診断と治療について」の講演会を開催。90名の方にご参加いただき、「生活習慣に注意して過ごしたい」「心臓機能について勉強になった」等のご感想をいただきました。



6月2・16日(月) 毎年恒例です

泉区応急処置講習会



平成12年度から毎年6月の看護週間行事に合わせ、横浜市泉区福祉保健センターとの共催にて泉区の保健活動推進員の方々を対象とした泉区応急処置講習会を今年度も開催しました。今後も地域の皆さまとの交流や連携に役立てる活動を続けてまいります。

6月23日(月) おかげさまで200回!!

第200回循環器カンファレンス

地域医療機関の先生方をお招きし開催している循環器カンファレンスが第200回を迎え、特別講演として横浜市立大学医学部循環器・腎臓内科学准教授 田村 功一先生と日本大学医学部内科学系循環器内科学分野准教授 廣 高史先生にご講演いただきました。



院内保育園の児童より



日本医療機能評価機構



ECO 活動推進



敷地内全面禁煙

